

富山県原子力防災ハンドブックを配布しています。

原子力災害に関する基本的な知識から実践的な内容まで掲載しています。万が一のときに備えて、本ハンドブックの内容を確認しておきましょう。下記連絡先および氷見市地域防災課で配布していますので、ご入用の方はお問合せください。(令和2年度に氷見市UPZ内全戸に配布しています。)

もしものときの頼れる一冊!



令和2年度の原子力防災訓練の記録動画を作成しました。

令和2年11月22日に行われた、令和2年度富山県原子力防災訓練（図上訓練及び実動訓練）のダイジェスト映像を県防災・危機管理課のホームページでご覧いただけます。

アクセスはこちら

URL: <https://www.pref.toyama.jp/1900/bousaianzen/bousai/keihatsu/kj00022768.html>

令和2年度富山県原子力防災訓練

検索

または



図上訓練



放射線量の測定 (バス)



放射線量の測定 (住民)

富山県危機管理局 防災・危機管理課
〒930-8501 富山市新総曲輪1-7 県庁本館2階
TEL:076-444-9670 FAX:076-444-3489

令和3年10月発行

富山県

原子力防災 通信 11

いざという時のために...

PAZ
5km

UPZ
30km

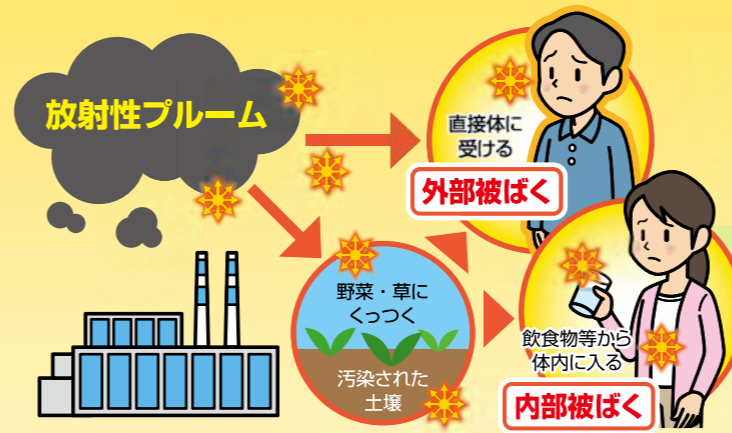


この情報誌では、富山県の原子力防災に対する取組みをご紹介します。

富山県

原子力災害とは？

- 原子力災害とは、原子力発電所から、放射性物質が外にもれてしまうことです。
- 外にもれた放射性物質は、雲のようになって（放射性プルーム）風下に流れ、雨や雪などとともに地表に降ってきます。
- この放射性物質からの放射線を受けると、被ばくします。
- 被ばくすると、がんになる可能性が高くなるなど、体に悪い影響を与える場合があります。



もしものときは？

原子力発電所から、放射性物質が外にもれるおそれがある場合

国・県・市から

- 原子力発電所の状況や住民の皆さんの取るべき行動について、お知らせします。
- 放射性物質から皆さんの身を守るため、屋内退避などの指示が出ます。

どうすればいいの？

●国・県・市からの情報を入手しましょう。

●屋内退避などの指示が出た場合は、その指示に従い、落ち着いて行動してください。

原子力発電所の状況

施設敷地緊急事態

住民に放射線の影響をもたらす**可能性のある異常事態発生**
（原子力発電所に外部からの電源がない状態が30分継続など）

全面緊急事態

住民に放射線の影響をもたらす**可能性が高い異常事態発生**
（原子力発電所に外部からの電源がない状態が1時間継続など）

早期防護措置

放射線モニタリングの値が1時間あたり0.02ミリシーベルト以上

緊急防護措置

放射線モニタリングの値が1時間あたり0.5ミリシーベルト以上

国・県・市からの指示

屋内退避の準備



屋内退避の実施

一時移転・避難の準備



放射性物質の放出

一時移転の実施

（1週間程度内に移転）



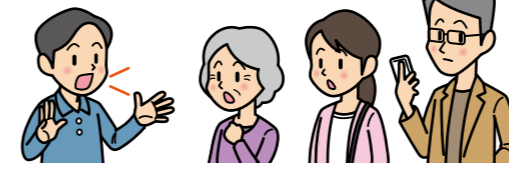
避難の実施

（数時間内を目途に避難）



みなさんの行動

国・県・市からの情報を入手します。屋内退避の**準備**をします。



屋内退避を**実施**します。避難をする**準備**をします。



①対象地域の方は、一時集合場所に向かいます。

②安定ヨウ素剤をもらいます。

③避難退域時検査場所に向かいます。

④検査後、避難所に向かいます。

！ワンポイント

次の方法で情報を入手しましょう。

- 防災行政無線（スピーカー） ■広報車
- 携帯電話の緊急速報メール ■テレビ、ラジオ
- インターネット など

！ワンポイント

- 建物に入ると被ばくを減らすことができます。放射性プルームが通りすぎる場合は、屋内に退避することが有効です。
- 放射性物質が、どの方向に広がるかは、気象状況などによって変わります。むやみに避難するのはかえって危険です。

！ワンポイント

- 安定ヨウ素剤を服用すると、体内（甲状腺）の被ばくを減らすことができます。

- 安定ヨウ素剤は、医薬品です。医師や薬剤師の説明をよく聞き、指示があってから服用しましょう。
- ※一時集合場所でもらえなかったときは、避難所等でもらえます。



安定ヨウ素剤写真（丸剤、ゼリー剤）

訓練の実施

例年、秋に実施している富山県原子力防災訓練では、放射性物質が放出されたことを想定し、安定ヨウ素剤の配布や一時移転などを実際に行う訓練を実施しています。いざというときに適切な行動がとれるよう、訓練で原子力災害時の行動を学んでおくことが大切です。

